MORNING DISPATCH

2026-11-05

1. OpenAI、Codex のファイル一覧と差分表示を作った Pierre を買収へ…
2. Meta、複数の AI エージェントを並行で動かすコーディングツール「Conductor…
3. GitHub Copilot が、Xcode に標準で入っている AI…

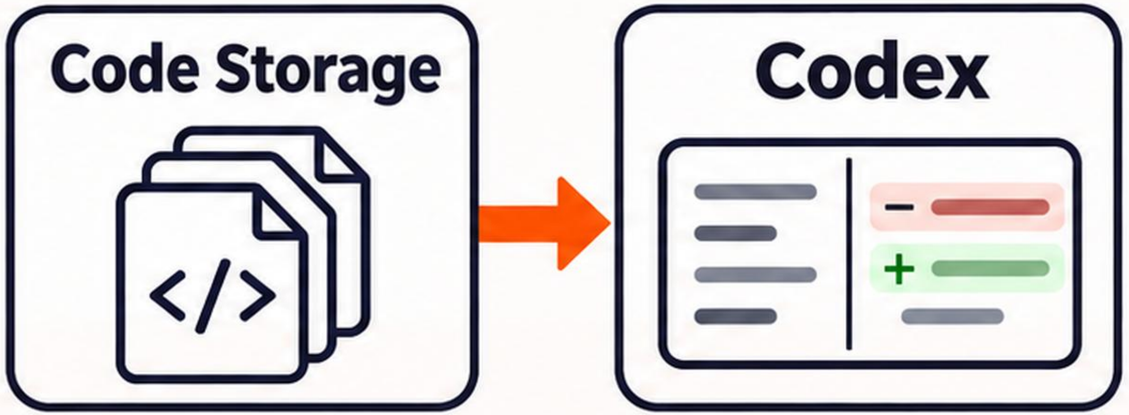
注目3件

TEKION Group

OpenAI、Codex のファイル一覧と差分表示を作った Pierre を買収へ…

OpenAI が、Git でコードを保存・管理するサービス「Code Storage」とオープンソースの開発ツール群を作る Pierre Computer Company の買収を発表しました。

- Pierre のオープンソースのプロジェクトは オープンソースのまま残し、OpenAI も開発に参加する
- Code Storage は買収の完了後も使い続けられ、その機能は順に Codex に取り込む
- Diffs には差分の画面でその場でコードを直せる「Edit」モードがある。最近は…



エージェントが並行で大量のコードを書くようになり、手間がかかるのは「書く」より「確かめて管理する」ほうに移っています。

openai.com

Meta、複数の AI エージェントを並行で動かすコーディングツール「Conductor」を買収…

Meta が、ソフトウェアの作業を複数のエージェントに分け、それぞれ別の作業スペースで並行に進めさせる Conductor を買収しました。

- Conductor Cloud は11月13日に読み取り専用になり、11月20日に終了する。TechCrunch によると…
- 手元の Mac で動く Conductor は、2027年の初めまで新しいモデルへの対応と重大な不具合の修正が続く
- クラウドの作業スペースは右クリックの「Transfer to local」で Mac に移せる。全データは Settings →…



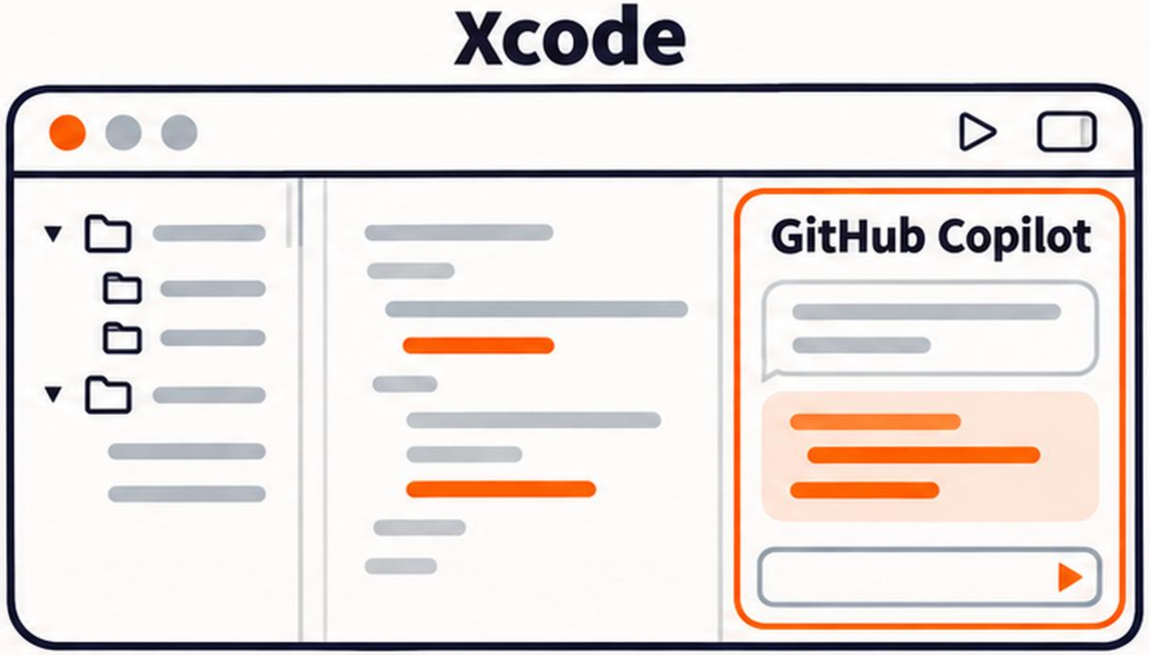
同じ日に OpenAI も開発ツールの会社の買収を発表しており、大手がエージェント時代の開発の「作業場」を取り込みにきています。

techcrunch.com

GitHub Copilot が、Xcode に標準で入っている AI のコーディングアシスタントから使える…

Apple の開発ツール Xcode に最初から入っている AI のコーディングアシスタントで、GitHub Copilot を選べるようになりました。

- macOS Tahoe 26.6 以降の Mac と、Apple Developer のダウンロードページにある Xcode 27.3 ベータが必要
- 設定は Xcode の Xcode > Settings > Intelligence から行う
- 既存の拡張機能とは別の入口。どちらの使い方にするかは自分で選べる



iPhone や Mac のアプリを作る人が、拡張機能を入れずに Xcode 標準の画面のまま Copilot を使えるようになります。

出典: github.blog

Cloudflare、人の代わりにサイトを見に来る「パーソナルエージェント」を見分ける 分析と…

Cloudflare が、人の指示で商品を比べたりサポート記事を探したり購入したりするパーソナルエージェントの来訪を、サイト運営者が見分けて扱いを決められる機能を出しました。

- Bot Analysis のグラフに、Verified Bot や Likely Human と並んで Personal Assistants の分類が増えた。Top…
- 設定は Security > Settings > AI Crawler and Agent access policies…
- 早期アクセス中の Account Abuse Protection では、ログインや登録のたびに、エージェントによる操作か…



「ボットはまとめてブロック」にすると、AI に買い物や調べものを頼んだお客さんまで締め出してしまいます。

blog.cloudflare.com

Claude Code 2.1.318、claude.ai のログインが切れる日を表示し、10日前から警告…

Claude Code 2.1.318 では、保存している claude.ai のログインがいつ切れるかを `claude auth status` と `claude -p` の JSON の結果で確かめられるようになりました。

- `claude auth status` に `loginExpiresAt`、`claude -p` の JSON の結果に `credential_expires_at` …
- 別のターミナルや別のマシンから同じアカウントに入り直すと、実行中のジョブが「Not logged in」で終わってしまう問題を修正
- ツール呼び出しの失敗が続いたあと `--continue` で前の会話が失われることがある問題（2.1.314 から）と…



Claude Code を定期実行に組み込んでいると、ログイン切れで夜中に止まり、朝まで気づかない事故が起きがちです。

github.com

llama.cpp v0.9.0、FP8 の量子化に対応し、Mistral Large 4…

手元の PC や自前のサーバーで LLM を動かす定番のツール llama.cpp の v0.9.0 が公開されました。

- 量子化の形式に FP8 E4M3 が加わった（OCP の規格、変換用の補助機能つき）。FP8 は…
- 新しく動かせるモデルは Clover-35B-A3B-Preview（拡散モデル）、Limite 1B、Metis-1.6、Mistral Large 4 の4つ
- 音声では Chatterbox TTS、Nemotron 3.5 Transcribe に対応し、Pocket TTS は用意された声を名前で選べるようになった



新しい公開モデルが出ても、手元で動かせるかは llama.cpp の対応しだいのことが多いです。

github.com

Cloudflare AI Gateway に「model aliases」。1つの名前の裏に複数のモデルを並べ…

Cloudflare AI Gateway で、複数のモデルを `custom/support-fast` のような1つの名前で呼べる「model aliases」が使えるようになりました。

- alias は、ゲートウェイの Routing ページで、動的ルートと並べて作成・管理する
- REST API では alias の名前を `model` に入れて `/accounts/{account_id}/ai/run` に送る…
- alias はゲートウェイごとに有効で、ゲートウェイをまたいでは使えない

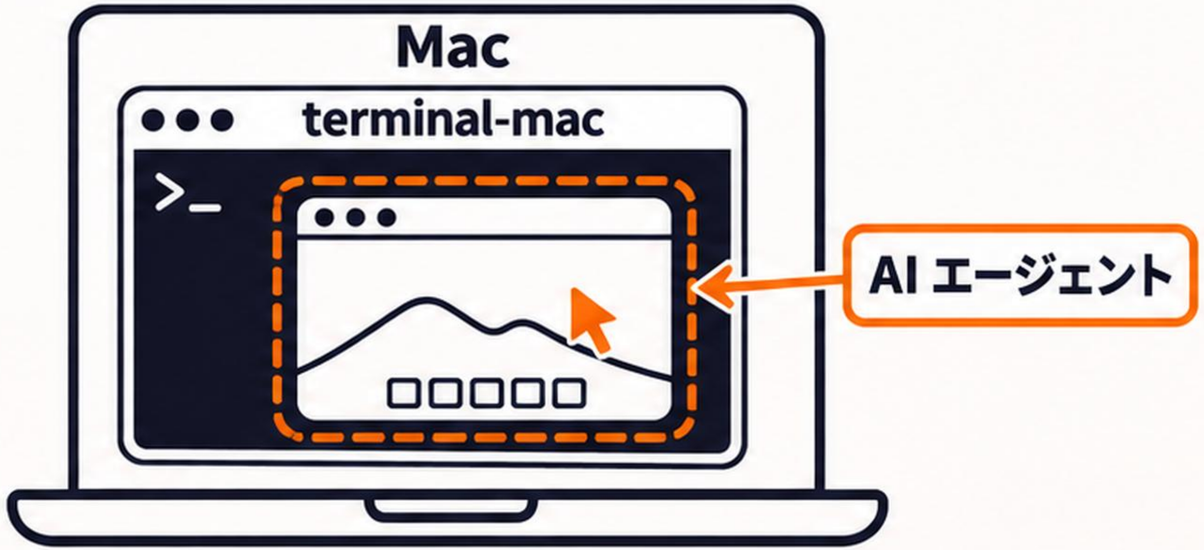


モデルの新旧交代が速く、障害や利用制限も起きる中で、コードにモデル名を書き込んでいると差し替えのたびにデプロイが必要になります。

terminal-mac、ターミナルの中で別のmacOSを動かし、AIエージェントに専用のMac…

AIエージェントが画面を見てクリックや入力をする「コンピューター操作」を、自分のMacとは切り離した仮想のMacの中でさせるツールterminal-macが…

- 必要なのはAppleシリコンのMacとmacOS 14以降。ターミナルの中に映すにはGhostty・Kitty・iTerm2…
- エージェント向けに、画面の取得・クリック・ドラッグ・スクロール・文字入力・キー操作・状態確認のMCP…
- Claude Codeへは ´/plugin install terminal-mac --marketplace govijr/terminal-mac` でMCP…



エージェントに画面を操作させるとき、普段使いのMacをそのまま触らせると、誤操作や、画面に表示された悪意ある文章に乗せられる心配がつきまといます。

本日のトピック一覧

1. OpenAI、Codex のファイル一覧と差分表示を作った Pierre を買収へ…
2. Meta、複数の AI エージェントを並行で動かすコーディングツール「Conductor…
3. GitHub Copilot が、Xcode に標準で入っている AI…
4. Cloudflare、人の代わりにサイトを見に来る「パーソナルエージェント…
5. Claude Code 2.1.318、claude.ai のログインが切れる日を表示し…
6. llama.cpp v0.9.0、FP8 の量子化に対応し、Mistral Large 4…
7. Cloudflare AI Gateway に「model aliases」。1つの名前の裏に複数のモデルを並べ…
8. terminal-mac、ターミナルの中で別の macOS を動かし、AI エージェントに専用の…